

令和4年度
事業計画書

東京都品川区旗の台一丁目5番8号



学校法人 昭和大学

はじめに

新型コロナウイルスが依然として猛威を振り、本学を取り巻く環境も大きく変化し、時代に即した組織体制の構築を余儀なくされました。この様な厳しい状況下であるものの、昭和3年（1928年）の創立以来受け継がれてきた「至誠一貫」の建学の精神を備えた優れた医療人を世の中に送り出し、社会に大きく貢献するという理念を揺るぎない軸として、教育・研究・診療の発展に一層寄与すべく、中期計画に基づいた令和4年度の事業計画を策定いたしました。

法人事業においては、「医系総合大学」である本学のより一層の発展を目指し、Cサイト整備計画および新キャンパス整備計画を推進いたします。その他、藤が丘病院の再整備に向けた具体的な計画作りを行い、富士吉田キャンパスでの学生生活のさらなる充実を目指し新たな学生寮を建設いたします。また、ダイバーシティ&インクルージョン推進室を中心に学生、職員の多様性が尊重され、それぞれの能力や知識を活かすことのできる環境を整備いたします。

教育活動においては、教育改革の推進に合わせ、学修支援体制の構築を継続して行い、各キャンパスのデジタル環境やオンライン教育システムの整備にも取り組みます。

研究活動においては、臨床研究アドバイザーを中心に臨床研究の推進に向け様々な支援体制の充実を図り、研究活動を推進いたします。

各附属病院においては、医師の業務負担軽減等について継続的に検証、実行するとともに、合理的なシフト勤務体制の整備を推進いたします。また、電子カルテシステム・部門システムのサーバー共有など、中期計画に則した機器更新、工事・建物設備維持管理の実施に努めます。

このように、令和4年度も様々な事業計画を策定いたしました。大学や病院を取り巻く環境が厳しくなる社会情勢ではありますが、さらなる教育・研究・診療の質向上のために邁進したいと考えておりますので、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校法人 昭和大学
理事長 小口 勝司

大学運営の目標

昭和大学は、学祖上條秀介博士が唱えた「至誠一貫」の精神のもと、「社会に貢献する優れた医療人の育成」という建学の理念をもって教育・研究・診療の発展に努めております。

その精神・建学の理念に基づき、変化する社会のニーズに合致した十分な知識、技能、態度を修得できるような学修体制の構築を目指し、令和4年度における大学運営の目標を策定いたしました。

学部教育においては、ニューノーマル時代に沿ったカリキュラム改革を継続して推進するとともに、各学部の課題に合わせた講義・演習方式の構築を進めます。入学試験のあり方についても、令和4年度入試より地域別選抜入試を廃止し、新たに卒業生推薦入試や総合型選抜入試の導入を開始しました。そしてこの春より、新たな新生を迎えます。本学の建学の精神を受け継ぎ、昭和大学で培った医療人の心と行動を次世代の人材に託します。また、本学の初年次教育の基盤となる全寮制度の充実に向けた寮や自然教育園の整備、社会の要請に則した保健医療学部における学科の再編など、新たに教育環境を整える検討、準備を進めます。

研究においては、統括研究推進センターによる研究資金の獲得、企業との共同研究のためのコーディネーション、優れた研究成果の特許出願など、様々な施策を推進し、より充実した研究環境を創出します。また、研究シーズを実用化に繋ぐため産学官連携の強化を図ります。

学部連携によるチーム医療教育では、本学の特色を活かした幅広い学部連携カリキュラムを通して全学部教員が連携する本学ならではの教育を、継続して推進します。

これらの施策により、社会の文化と公共の福祉、そして人材の育成の貢献に努める所存でありますので、皆様のご支援とご協力をお願いする次第です。

昭和大学

学長 久光 正

学校法人昭和大学 令和4年度事業計画

令和4年度は、本学の使命・目的に基づき、教育・研究・診療の発展に引き続き寄与するため、事業計画を策定し、以下の通り主要事業を推進します。

【主要事業】

I. 法人

(1) Cサイト整備計画

医系総合大学である昭和大学の新たな時代を構築すべく、旗の台校舎の整備計画を策定します。

(2) 新キャンパス整備計画

実地に役立つ医療人の育成を目指し、本学における教育活動をより一層発展させるため、新キャンパス整備計画を推進します。

(3) 藤が丘病院再整備計画

平成30年10月に締結した「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」に基づき、横浜市、東急株式会社と連携して藤が丘駅前地区再整備基本計画の作成を進め、藤が丘病院の再整備に向けた具体的な計画づくりに取り組みます。

(4) 富士吉田キャンパス整備計画

1年次全寮制教育の拠点を担当する富士吉田キャンパスにおいて、学生生活のさらなる充実と教育効果の向上を目指して、新たな学生寮の建設を行うとともに、キャンパス全体の整備計画を推進します。また、豊かな人間性を育む自然環境教育を目的とした自然教育園の整備を実施します。

(5) 旗の台キャンパス耐震補強設計・補強工事

災害の発生に備え、旗の台キャンパスの耐震補強計画・補強工事を実施し、学生および職員の安全を確保します。

(6) 多様性を活かせる環境づくり

様々な背景を持つ個人が性別や年齢等の枠組みにとらわれず活動できるよう、ダイバーシティ&インクルージョン推進室を中心に、理解を深めるためのセミナー等を行います。職員や学生が最大限の能力を発揮できる環境づくりのために、ニーズを調査しながら問題解決に取り組みます。

II. 教育

(1) 講義・演習方法のハイブリット化と学修支援体制の充実

各学部においてニューノーマルな時代背景を踏まえたオンライン、オフライン（対面式）およびオンデマンド配信での講義・演習の融合を図り、時代に即したカリキュラムの改変を推進します。また、これらの生活様式の変化を踏まえて、学生の変化に配慮した学修支援体制の充実を図ります。

(2) 教育環境整備

各キャンパスのデジタル環境の更新を行い、ICT教育環境の充実を検討、推進します。また各学部が連携し、研究設備の円滑な利用、保守や整備などを行い、最先端の教育活動をサポートします。

(3) 保健医療学部における教育課程改革

令和3年の事業計画「保健医療学部学科再編の検討」に基づき、理学療法学科と作業療法学科をリハビリテーション学科に改組します。令和5年の開設に向けた設置申請を行い、設置後の拡充・発展のための準備を進めます。

(4) 大学院教育の充実および大学院進学への推進

大学院教育をさらに充実させるため、先端研究や先端医療のカリキュラムを細分化し、研究者にとって魅力的な選択肢を提供します。また、学内外から優秀な人材を獲得するため、本学大学院進学に関する様々な制度や教育活動について周知を徹底するとともに、説明会のWeb配信など広報環境の整備を進めます。

III. 研究

(1) 新たな研究所の設置

富士山麓の自然・生物に関わる研究を通して、当該地域の自然環境と生態系の保全に寄与することを目的とする「昭和大学富士山麓自然・生物研究所」、臨床領域におけるヒトゲノム・遺伝子解析に関わる教育・研究・診療を通して、生命科学および保健医療科学の進歩に貢献し、人類の健康や福祉の発展に寄与することを目的とする「昭和大学臨床ゲノム研究所」の二つの研究所を新たに設置します。

(2) 統括研究推進センターによる研究支援の推進

統括研究推進センターによる研究計画に関する個別相談、次世代指導的人材育成プログラムの実施、各附属病院に設置された「臨床研究アドバイザー」との連携活動等によって研究支援体制の更なる充実を図ります。

(3) 産学官連携の強化と昭和大学発ベンチャー企業の設立

研究シーズを実用化に繋ぐため、研究シーズの発信、研究資金の獲得支援、企業との共同研究のためのコーディネート、優れた研究成果の特許出願および産業界への技術移転など幅広い支援に努めます。また、起業に繋がるような研究アイデアを持っている研究者を中心として、学内発ベンチャー企業立ち上げの準備を行います。

IV. 国際交流

(1) 国際的医療人育成のための教育支援

海外選択実習や学生の海外実習・研修の再開を進めます。また、国内における語学研修や、海外で活躍する本学同窓生によるオンライン講義会および協定校とのオンラインカンファレンスなど、国際的視野を持った学生の育成につながる教育支援を行います。

(2) 協定校との活動推進

新たな姉妹校（大学間協定校）や学部間協定校を開拓し、学生海外実習・研修先を増やすとともに、共同研究の実施や研究者の受入れ等、国際交流活動の活性化に積極的に取り組みます。

(3) 国際交流活動の情報発信

News Letter やホームページを用いて、本学の国際交流活動だけでなく、SDGs や国連アカデミックインパクトに合致する本学の活動を国内外へ発信します。

V. 診療

(1) 働き方改革の推進

診療活動の質を高めるための自己研鑽時間の確保や過重労働の解消など、独自に進めてきた病院勤務の医師の働き方改革を引き続き努めます。またこれらを踏まえ、国が定める新制度開始に向けた時間外労働規制の区分の確定など、準備を進めます。さらにタスクシフト・タスクシェアや宿直制度、臨床研修制度などの見直しを図り、より合理的なシフト勤務体制の整備に向けて実務的な取り組みを推進します。

(2) 昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院のあり方検討

令和4年度診療報酬改定による「重症度、医療・看護必要度」の基準変更に伴い、現在予定している昭和大学Cサイト整備への影響を考慮し、昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院のあり方を検討します。

(3) 昭和大学病院の施設整備計画

入院棟 17 階を特別病棟として整備するとともに、新病棟として機能を再編します。

(4) 東京都内附属病院電子カルテ統合計画

サーバーの共有による病院間の患者 ID 統一を実現し、情報共有の合理化を図るとともに、サーバー等のシステムメンテナンス費用の削減を目指すために、都内 4 病院の電子カルテシステム・部門システムの更新計画を推進します。

(5) 遠隔集中治療管理システム (eICU) 導入の拡大

現在、昭和大学病院と昭和大学江東豊洲病院で接続し、稼働している遠隔集中治療管理システム (eICU) は現場スタッフの業務負担改善や様々な患者データ情報の集約など効果を得られました。このことから更なる高度医療の提供の充実を図るため、昭和大学藤が丘病院ならびに昭和大学横浜市北部病院へも導入します。

(6) 中期計画に則した機器更新、工事・建物設備維持管理の実施

各施設において、中期計画に基づき設備の整備・更新を実施し、経年劣化に伴う建物の補修や維持管理を計画的に行うことで、高度な医療の実現・維持可能な体制を整えます。

VI. 管理運営

(1) 管理運営体制の整備と円滑な法人運営

①活性化推進の活動

法人・大学活性化推進プロジェクト及び病院活性化推進プロジェクトを引き続き実施し、運営上の問題点を顕在化させ、その解決策を立案し、法人運営に迅速かつ具体的に反映させます。

②学校債の募集

昨年度に引き続き、本学の初年次全寮制教育の場となる富士吉田キャンパスの校舎・学生寮等の施設・設備のさらなる充実を目的とした学校法人昭和大学学校債の募集を推進します。

③寄付金募集活動の強化

本学の使命を全うするため、同窓生や学生保護者をはじめとする多くの方々から賛同を得ることが出来るよう募集活動を強化します。また、令和10年に迎える創立100周年に向け、よりよい大学運営の継続的な充実を目指し、募金計画を検討、展開します。

④大学の教育に関するデータの分析・活用

I R室を中心に、大学の教育に関するデータの収集、分析を行い、教育体制の更なる整備に活用します。今年度は入学者選抜試験の状況を分析することで、本学の入学者受入方針に沿った学生の受入れ体制を整備します。

⑤病院運営戦略の強化

経営戦略企画室を中心に、厚生労働省等外部機関の情報や附属病院の運営に関するデータの収集、分析を行い、附属病院の更なる運営改善に努めます。

(2) 施設設備の整備・活用

①デジタル環境の再整備

総合情報管理センターを中心に、大学全体のデジタル環境の整備、教育系・事務系システムの更新、都内附属病院のサーバー・システムの統合計画を推進し、時代に即した管理体制を構築します。

②校地・校舎取得

本学の将来における様々な事業活動の可能性を考慮し、適切に校地・校舎の取得を行います。

(3) 昭和大学新聞の発刊形式変更

教育・研究・診療における様々な活動など、本学の魅力がより多くの方に伝わるよう、昭和大学新聞を冊子形式へ変更し、新たに創刊します。

(4) 他大学・地域との連携強化・充実

①他大学との連携強化・充実

連携協定を締結している大学と定期的な連絡会を実施し、連携の強化に努めるとともに具体的な連携事業の実現や共同研究の推進に取り組みます。

②地域との連携強化・充実

各地域の自治体、企業、町内会等と様々な活動を積極的に実施し、地域活性化・地域貢献に取り組みます。

主な事業計画

1. [法人]

- (1) 新キャンパス整備計画（道路交通量調査含む）
- (2) Cサイト整備計画
- (3) 藤が丘病院再整備計画（令和4年度分）
- (4) 昭和大学病院再整備計画（設計・監修業務）
- (5) 富士吉田キャンパス男子寮新設工事（1/2期）
- (6) 昭和大学新聞の形式変更
- (7) 創造研究支援
- (8) 旗の台キャンパス1号館耐震補強設計・補強工事
- (9) 旗の台キャンパス3号館耐震補強設計・補強工事【計画】
- (10) 旗の台キャンパス5号館2F・3F実習室排水管工事
- (11) 旗の台キャンパス7号館EVリニューアル工事
- (12) 旗の台キャンパス8号館外壁修繕及び屋上防水工事
- (13) 旗の台キャンパス9号館パッケージ更新工事1/2期（マルチ型冷暖房フリー）
- (14) 旗の台キャンパス10号館1号棟耐震補強設計・補強工事【計画】
- (15) 旗の台キャンパス15号館耐震補強設計・補強工事【計画】
- (16) 旗の台キャンパス16号館横中庭設置工事
- (17) 昭和大学学術情報ネットワーク更新
- (18) 学内LANセキュリティ装置更新
- (19) 旗の台キャンパス講義室等ネットワーク再整備事業
- (20) 旗の台キャンパス研究室等無線LAN装置更新（1/2期）
- (21) 教育系仮想サーバーシステム拡張整備（1/2期）
- (22) ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人養成事業
- (23) 昭和大学研究者情報・業績集システムリプレイス
- (24) 教学システム整備（3/3期）
- (25) 東京都内附属病院電子カルテ統合計画（1/3期）【大学病院・歯科患者ID統合】
- (26) 職員勤怠管理システム更新
- (27) 旗の台・横浜・富士吉田キャンパスAEDの更新
- (28) 昭月寮外壁等改修工事（2/2期）
- (29) 大岡山寮棟屋上防水工事
- (30) 武蔵小山寮居室改修工事
- (31) よしね樺センター解体工事
- (32) ハローウェスト藤が丘給水管更新工事（2/2期）
- (33) ハローウェスト藤が丘給水管更新に伴う建築工事
- (34) 豊洲4丁目校地加圧用計画【計画】
- (35) 洗足キャンパス講義室等ネットワーク再整備事業
- (36) 横浜キャンパス講義室等ネットワーク再整備事業
- (37) 長津田校舎蓄熱源設備更新工事（3/3期）
- (38) 長津田校舎蓄熱槽更新工事
- (39) 昭和大学横浜自然教育園整備事業（3/4期）
- (40) 昭和大学横浜自然教育園整備事業（4/4期）【計画】
- (41) 昭和大学横浜自然教育園整備事業付帯工事
- (42) 富士吉田キャンパスプール・赤松寮及びSGSC・体育館解体工事【計画】
- (43) 富士山麓自然・生物研究所設置に伴う改修工事
- (44) 富士吉田自然教育園新整備計画（1/5期）
- (45) 富士吉田キャンパスネットワーク更新工事（3/3期）
- (46) 看護専門学校無線LAN整備
- (47) 不動産整備費

2. [昭和大学病院]

1) 医療機器等

- (1) CT撮影室3 X線CT装置更新
- (2) IVR検査室2 血管造影X線診断装置更新
- (3) 周産期母子医療センター補助金
- (4) 中央棟6階ICU人工呼吸器更新
- (5) 救命救急センター補助金
- (6) 持続緩徐式血液濾過装置更新
- (7) 手術用ナビゲーションシステム更新
- (8) 手術室内視鏡システム更新
- (9) CARDIOHELP CONSOLE更新
- (10) プレストセンター超音波診断装置更新
- (11) 臨床検査情報システム
- (12) 超音波センター超音波診断装置更新
- (13) 全自動錠剤分包機更新
- (14) 入院棟11階生体情報モニタ更新
- (15) 遠心型血液成分分離装置更新
- (16) 高圧蒸気滅菌装置更新
- (17) 耳鼻咽喉科外来内視鏡システム更新
- (18) 医療情報室インターネット機器

- (19) 超音波手術器更新
- (20) 手術室 全身麻酔装置・生体情報モニタ更新
- (21) X線骨密度測定装置更新
- (22) 栄養科改修工事機器
- (23) 小児医療センター 超音波診断装置更新
- (24) 災害拠点病院応急用資器材
- (25) 入院棟 17階特別病棟用機器
- (26) 産婦人科帝王切開グレードA必要機器

2) 施設設備

- (1) さいかち学級と図書室の移動工事
- (2) PBX 更改
- 3) 施設設備 (中央棟)
 - (1) 中央棟防災盤更新工事 (3/3期)
 - (2) 中央棟外壁補修工事 (1/3期)
 - (3) 中央棟消火設備更新 (1/4期)
 - (4) 中央棟医療用圧縮空気・予備空気マニホールド更新
 - (5) 中央棟直流電源装置更新
 - (6) 中央棟真空温水機更新バイパス配管工事 (1/2期)
- 4) 施設設備 (入院棟)
 - (1) 入院棟栄養科厨房改修工事 (4/4期)
 - (2) 入院棟冷温水発生機分解整備 6年計画 (2/6期)
 - (3) 入院棟専用EV改修工事
 - (4) 入院棟 17階特別病棟新設改修工事
 - (5) 入院棟消火設備更新 (1/4期)
 - (6) 入院棟蓄電池設備整備計画
 - (7) 入院棟各階ファンコイル更新及び洗浄工事 (3/6期)

3. [昭和大学病院附属東病院]

1) 医療機器等

- (1) 眼撮影装置更新
- (2) 手術室 生体情報モニタ更新
- (3) 4階病棟 超音波診断装置更新
- (4) 外来新設工事および手術室整備計画に伴う機器備品
- (5) 自動体外式除細動器 AED 更新

2) 施設設備

- (1) 地下2階ガスタービン自家発電機整備
- (2) 空調自動制御装置更新工事
- (3) 真空温水機 (VH -1) 分解整備 (1/3期)
- (4) 外来新設工事および手術室整備計画に伴う工事

4. [藤が丘病院]

1) 医療機器等

- (1) デジタルX線テレビシステム
- (2) 内視鏡システム (手術室)
- (3) 心臓カテーテル用検査装置
- (4) 超音波診断装置 (産婦人科)
- (5) 超音波診断装置 (手術室)
- (6) 電動手術台
- (7) 呼吸機能検査装置
- (8) 重要パラメータ付多項目モニタ (ベッドサイドモニタ)
- (9) 送信機付ベッドサイドモニタ
- (10) 送信機付ベッドサイドモニタ
- (11) 解析機能付セントラルモニタ
- (12) 医用テレメータ
- (13) 遠隔集中支援ソリューション (eICU)
- (14) 遠隔集中支援ソリューション (eICU) ライセンス料

2) 施設設備

- (1) 内・外線電話交換機 (PBX) 更新

5. [藤が丘リハビリテーション病院]

1) 医療機器等

- (1) スペクトラルドメイン光干渉断層計 (OCT)
- (2) 移動型 X 線装置

2) 施設設備

- (1) 空調機更新工事 (5/6 期)
- (2) ボイラー更新 (2/3 期)

6. [横浜市北部病院]

1) 医療機器等

- (1) 未熟児新生児用人工呼吸器
- (2) 汎用人工呼吸器 (こどもセンター)
- (3) 開放型閉式保育器 (デュアルインキュバ)
- (4) 脳画像解析プログラム
- (5) 内視鏡手術機械
- (6) 超音波・空圧式衝撃波結石破碎装置
- (7) 白内障・硝子体手術装置
- (8) 可搬型手術顕微鏡
- (9) 麻酔システム
- (10) 放射線部患者監視システム一式
- (11) 全自動錠剤分包機
- (12) セントラル/送信機
- (13) ベッドサイドモニタ/セントラル
- (14) 汎用人工呼吸器
- (15) 血液浄化装置
- (16) 電気メス
- (17) 酸化エチレンガス滅菌装置
- (18) 一般ベッド (6/10 期)
- (19) 超音波診断装置
- (20) 超音波診断装置
- (21) eICU 関係
- (22) eICU ライセンス・サービス代
- (23) 手術支援ロボット

2) 施設設備

- (1) ナースコール更新工事 (2/5 期)
- (2) 心臓リハビリテーション室新設工事
- (3) 外壁改修工事 1/4 期 (中央棟南東面)
- (4) 空調 PAC 更新工事 (4/5 期)
- (5) 消防設備更新工事

7. [江東豊洲病院]

1) 医療機器等

- (1) 手術室の整備
- (2) 超音波画像診断装置の更新
- (3) 4K 内視鏡システムの更新
- (4) 生体情報モニターの整備 (6B 病棟 32 床仕様)
- (5) 脳神経外科手術用ナビゲーションユニット
- (6) 麻酔システムアップグレード
- (7) 東京都周産期母子医療補助事業

2) 施設設備

(1) なし

8. [豊洲クリニック]

1) 医療機器等

(1) なし

2) 施設設備

(1) なし

9. [烏山病院]

1) 医療機器等

(1) なし

2) 施設設備

(1) 中央棟熱源機器更新工事 (4/4 期)

(2) 中央棟 PAC エアコン更新工事 (5/5 期)

(3) 入院棟 PAC エアコン更新工事 (2/4 期)

(4) 入院棟冷温水発生機分解整備工事 (2/2 期)

(5) 精神科救急病棟改修工事 (60 床化)

(6) 中央棟・入院棟防災設備更新工事 (1/3 期)

10. [歯科病院]

1) 医療機器等

(1) 歯科病院電子カルテ更新 (機器備品費)

(2) 歯科病院電子カルテ更新 (営繕費)

(3) 歯科病院電子カルテ更新 (業務委託費)

(4) セファロ撮影装置

2) 施設設備

(1) 1号棟1階系統 AHU 更新

(2) 1号棟高圧受電盤部品交換工事

11. [歯科内科クリニック]

1) 医療機器等

(1) なし

2) 施設設備

(1) なし

12. [土地取得]

(1) 土地取得